



2021年1月29日

各位

会社名 住友林業株式会社
(コード番号 1911 東証第一部)
代表者名 代表取締役 社長 光吉 敏郎
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 堀井 俊宏
(TEL 03-3214-2270)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正

2020年12月期通期 連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	821,000	35,000	37,500	20,500	112円99銭
今回修正予想(B)	839,000	47,000	51,000	30,000	165円34銭
増減額(B-A)	+18,000	+12,000	+13,500	+9,500	—
増減率(%)	+2.2%	+34.3%	+36.0%	+46.3%	—
(ご参考) 前期第3四半期累計実績 (2020年3月期第3四半期累計)	802,741	38,263	43,070	22,614	124円66銭

2. 業績予想の修正の理由

海外住宅・不動産事業において、米国の好調な住宅市況を背景に販売戸数が前回公表時の想定を超えて伸長したことに加え、年金資産の運用改善および退職給付債務の計算に用いる割引率の上昇に伴い、退職給付会計における数理計算上の差異が販売費及び一般管理費の減少に寄与したこと等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表値を上回る見込みです。

(注1) 当社は退職給付会計における数理計算上の差異に関し、発生年度に一括処理を行っております。

(注2) 当社は2020年度より決算期(事業年度の末日)を3月31日から12月31日に変更し、当社グループの決算期を12月31日に統一しています。決算期変更の経過期間となる2020年12月期は2020年4月1日から2020年12月31日の9ヶ月間の変則的な決算となりますので、上記、2020年12月期の連結業績予想には9ヶ月間の予想数値を記載しています。また、参考として前期の第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)の実績を記載しています。

(注3) 本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上